

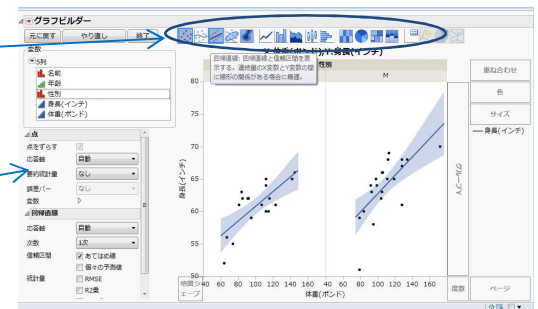
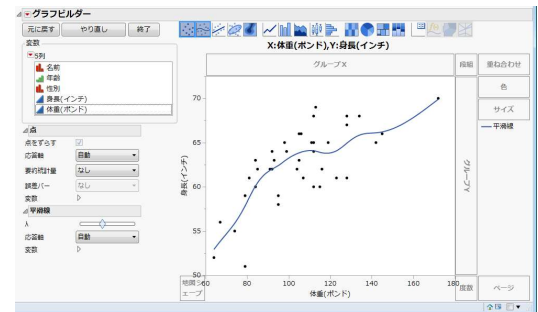
グラフビルダーでの対話的なグラフ作成

グラフビルダーを使うことで1つ以上の変数を使用して、折れ線グラフ、スプライン曲線、箱ひげ図、棒グラフ、ヒストグラム、モザイク図、地図などのグラフを対話的に作成できます。

ドラッグ&ドロップでのデータの視覚化

1. 開いている JMP® データテーブルから **グラフ > グラフビルダー** と選択します。
2. **変数リスト** から変数をドラッグして、**ドロップゾーン** へドロップします。例(右図)では、身長をYゾーンに、体重をXゾーンに入れています。
3. **グループ変数** を追加するには、**グループX** か **グループY** のゾーンへドラッグ&ドロップします。例では性別を **グループX** ゾーンに入れています。
4. 表示形式を変更するには、**グラフ要素のアイコン** をクリックします。またはアイコンをクリックしてグラフの枠内にドラッグします。ここでは回帰直線が選択されました。
5. 選択されたグラフ要素に対して **要約統計量** や他の表示オプションを変更します。
6. 終了するには **終了ボタン** (上部左) をクリックします。

例: Big Class.jmp (ヘルプ > サンプルデータ)



ヒント:

- グラフのプロパティを変更するにはグラフ上で右クリックします。
- 変数を置換する場合、新しい変数をドラッグしてドロップゾーンの中央部分にドロップします。
- デフォルトでは、グラフビルダーはデータの点を表示します。X ゾーンと Y ゾーンの両方に連続尺度の変数を指定すると平滑スプライン曲線が表示されます ($\lambda=0.05$)。
- 1つ以上の変数を X または Y ゾーン、グループゾーンに割り当て可能です。変数をゾーン内の既存の変数の片側にドラッグしてください。ドロップする場合、青いリボンが新しい変数を配置する場所を指し示します。
- (異なるグラフ要素を使うために) 尺度を変更する場合、変数上で右クリックし、(利用可能な)新しい尺度を選択してください。

他のドロップゾーン:

- グラフを水平方向、垂直方向に格子状に表示する場合、**段組** に変数をドロップします。
- 変数の値ごとに点を色分けし凡例を表示する場合、**色** に変数をドロップします。
- グラフ上の変数の値に応じて色分けしたグラフを重ねて表示するには **重ね合わせ** に変数をドロップします。
- データが要約されている(度数の変数が存在する)場合、**度数** ゾーンに変数をドラッグします。
- 列が物理的な形状を定義している場合、**地図シェープ** に変数をドラッグします (shape ファイルが必須)。
- マーカーや地図シェープを変数の値に準じてスケールする場合、**サイズ** に変数をドロップします。

注意: この手順は iPad® Graph Builder Application にもあてはまります(jmp.com/iPad を参照ください)。グラフビルダーでの対話的なグラフ化の詳細については **グラフ機能** (ヘルプ > ドキュメンテーション) や他の1ページガイドを参照ください (jmp.com/learn)。